

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年9月6日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		5:34		6:00		5:53	5:49								
塩素濃度 (ppm)		10		8		8	2								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.7E-2		<2.3E-2		<2.7E-2	<2.4E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.0E-2		<4.5E-2	<3.9E-2								
	Cs-137	<6.3E-2		<6.3E-2		<6.5E-2	<6.3E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	3.8E-1		6.5E-2		8.4E-2	<3.0E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		5:40		5:30		5:55	5:47								
塩素濃度 (ppm)		10		10		8	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.5E-2		<2.8E-2		<2.6E-2	<2.5E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.1E-2		<4.2E-2	<3.9E-2								
	Cs-137	<6.3E-2		<6.4E-2		<6.3E-2	<6.3E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	5.3E+1		1.8E+1		1.8E+1	6.8E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

- (注1) E± とは、 $\times 10^{\pm}$  と同じ意味である。  
 (注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。  
 (注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。